

# 受給者には朗報な国年改正

## 一挙に一・五倍の引上げ実施

### 十年年金

国民年金の年金額が一挙に二・五倍に引上げられます。すでに四十六年から支給が開始されている十年年金（高令任意加入）の加入者に対し、四十九年一月分から月額一万二千五百円（現行五千円）が支給されることになりました。

十年年金の受給者にとってはまた十年年金も現在予定される五年年金も現在予定されている月額二千五百円から八千円に引きあげられます。なを、この年金の加入はすでに四十五年で打ち切られましたが、再度加入の道が

開かれ任意で加入出来ることになりました。この対象者は、明治三十九年四月二日から同四十四年四月一日までに生れた人でいずれの年金にも加入していない人となつています。保険料は月額九百円で四十五年六月分から五十年の六月分までを納めていただくことになります。この手続きは明年三月末日まで役場年金係で受け付けています。

の変動に応じて、五年に一度は年金給付額の改正をはかることがあります。今回の改正でさらに消費者物価指数が年に五パーセント以上あがつたりしたときにはこれに見合つて年金の額を引上げることになりました。この物価スライド制がとられるとして将来にわたって安定した年金の価値が維持されることになりました。

**横芝俳壇**

花野行く視界は地震に揺らる如と  
秋の灯が芋売る人の影うつす  
安井ゆづる  
原ひさし  
ゆく秋の病院裏を通りけり  
三枝句城

境内の萩叢は虫の宿となり  
石川奇水  
行く秋や遠景中の橋二つ  
林義村  
若梅あやめ  
行く秋や花一片に想いこめ  
佐久間美枝子  
藤代ゆう  
釣りのつれ萩の近道とぼとぼと  
ボール拾う子は全身に萩浴びて  
宇都木吐句志  
ゆく秋や鏡に拾う初白髪  
古谷紅雲  
訪れる人もなき寺萩みだる  
佐久間久子  
楓垣の秋の芽立ちのあたたかし  
林義村  
ゆく秋や浜に遊びし日も過去に  
千島すみ  
ゆく秋や浜に遊びし日も過去に  
木下石果子  
かほれ萩喰うて又吐く錦鯉  
加藤庄長  
野萩咲き吹き乱れては経はばむ  
奥山萌古  
庭石にまつわる蔓草秋日濃し  
次回十一月四日  
兼題野菊・一茶忌

—262—



### たばこは 町で買いましょう

被害者の権利を  
守る検察審査会

からお知らせ

皆さん！あなたやその周囲の人で犯罪によって害をうけ、その犯人を警察や検察庁に訴えたが（告訴、告発）その結果「罪とならず」

訴処分について調べてみて、もし訴処分の裁判に廻らない」となりこの処分には不満だがどうしてよいか判らず、そのままになつてしまつたということはありませんか。このような被害者の相談相手となるのが「検察審査会」です。

「検察審査会」は裁判所の中にあって、広く国民の中から民主的に選れた検察審査員が、その不起訴処分について調べてみて、もし検察庁の取扱方が不当と判断すれば検察庁に「起訴するよう」申入れをするのです。審査の申立て

とか「嫌疑なし」と言われて不起訴処分（裁判に廻さない）となりこの処分には不満だがどうしてよいか判らず、そのままになつてしまつたということはありませんか。

犯人が目こぼれになつたことをよいことに大手を振つて横行しないうような明るく正しい社会とするために「検察審査会」を利用しよう。お問い合わせは地元の選舉管理委員会か審査会事務局にしてください。

審査会事務局

八日市場市イ二、七六〇番地  
千葉地裁八日市場支部構内

TEL〇四七九七(2)-一三〇〇番地